

文教民生委員会 会議記録

- 1 期 日 令和元年11月12日（火）
午前9時48分 開会
午前10時4分 閉会
- 2 場 所 第2委員会室
- 3 出席委員 委員長 竹中 理
副委員長 上田 倫久
委員 青山 憲司、井上 正治、
上田 伴子、木谷 敏勝、
土生田仁志、松井 正志
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 （別紙のとおり）
- 6 傍聴議員 なし
- 7 事務局職員 主幹兼調査係長 木山 敦子
- 8 会議に付した事件 （別紙のとおり）

文教民生委員長 竹中 理 ㊟

文 教 民 生 委 員 会 次 第

2019年11月12日(火)

(9:45頃予定)

第2委員会室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

(1) 付託案件の審査(別紙:議案付託表)

(2) その他

4 閉 会

令和元年第3回豊岡市議会（臨時会）議案付託分類表

【文教民生委員会】

報告第19号 専決処分したものの報告について

専決第13号 損害賠償の額を定めることについて

文教民生委員会名簿

2019. 11. 12

【委員】

職名	氏名
委員長	竹中 理
副委員長	上田 倫久
委員	青山 憲司
委員	井上 正治
委員	上田 伴子
委員	木谷 敏勝
委員	土生田 仁志
委員	松井 正志

8名

【当局】2019. 11. 12 : 出席者は着色をしています。

職名	氏名	職名	氏名
地域コミュニティ振興部長	幸木 孝雄	市民生活部長	谷岡 慎一
地域コミュニティ振興部参事	桑井 弘之	市民課長	定元 秀之
生涯学習課長	大岸 和義	生活環境課長	今井 謙二
生涯学習課参事	上田 健治	城崎振興局 市民福祉課長	土岐 浩司
文化振興課長	米田 紀子	竹野振興局 市民福祉課長	船野 恵子
文化振興課参事	小川 一昭	日高振興局 市民福祉課長	前野 郁子
新文化会館整備推進室長	櫻田 務	出石振興局 市民福祉課長	川口 雅浩
スポーツ振興課長	池内 章彦	但東振興局 市民福祉課長	柏木 敏高

8名

8名

職名	氏名	職名	氏名
健康福祉部長	久保川伸幸	教育次長	堂垣 真弓
社会福祉課長	原田 政彦	教育総務課長	永井 義久
社会福祉課参事	小野 弘順	教育総務課参事	宇川 義和
社会福祉課参事	大谷 賢司	教育総務課参事	橋本 明宏
高年介護課長	恵後原孝一	教育総務課参事	大谷 康弘
高年介護課参事	武田 満之	こども教育課長	飯塚 智士
健康増進課長	宮本 和幸	こども教育課参事	川端美由紀
健康増進課参事	浅田 英稔	こども育成課長	木下 直樹
健康増進課参事	村尾 恵美	こども育成課参事	山根 哲也
健康増進課参事	三上 尚美	こども育成課参事	富岡 隆
		こども育成課参事	山本加奈美

10名

11名

【事務局】

職名	氏名
議会事務局主幹兼調査係長	木山 敦子

合計46名

午前9時48分開会

○委員長（竹中 理） それでは、ただいまから、文教民生委員会を開会いたします。

委員長挨拶は、時間の都合上で省略をしたいと思います。

これより協議事項1番、付託案件の審査に入ります。

それでは、報告第19号、専決処分したものの報告について、専決第13号、損害賠償の額を定めることについてを議題といたします。

それでは、当局の説明を求めます。はい、どうぞ。

○教育総務課長（永井 義久） お配りしてあります資料をごらんください。位置図のところをごらんいただきたいと思います。日高町岩中46番1、日高幼稚園駐車場内ということで、日高振興局のちょうど南側です。それから、付近には日高文化体育館、日高小学校がございます。

次に、事故現場の図をごらんいただきたいと思います。日高幼稚園の園舎のちょうど北側になります駐車場、左右に長い駐車場になっておりまして、ごらんいただきますと、黒い印が車の位置図です。最初に、一番右のほうに駐車されていて、放課後児童クラブに行ったらしゃったお子さんを迎えに来られて、帰られる途中に起きた事故になります。一番右側にとめておられて、バックで上側の位置に進まれて、駐車場の左側に行く途中にグレーチングに車輪がのったところ、グレーチングが車体の下部に巻き込むような形で入っていき、ちょうど真ん中あたりのところにグレーチングの角が当たりまして、5センチ程度の損傷を与えたというような事故になっています。

U字溝の劣化が原因で、ちょうどコンクリートになっていまして、U字溝が当たる部分が欠けて、劣化してはね上がったというような状況になっています。これを踏まえまして、対策工事を行っています。駐車場のほうが左右に若干傾斜していますので、アスファルトで埋めております。

それで、示談のほうも10月4日に済ませておりまして、保険会社から修理工場のほうに直接3万5、

342円を払っております。

今後の対応としましては、各学校園による点検、それから市への報告というものを徹底させていただいて、早期発見、早期修繕に努めてまいりたいというふうに思っております。

以上、ご理解をいただきますようによろしく願います。申しわけありませんでした。

○委員長（竹中 理） 説明は終わりました。

それでは、各委員の皆さん、質疑ございませんか。青山委員。

○委員（青山 憲司） 済みません。このグレーチングを、このU字溝をさっき埋めちゃったとかっていうふうに言われた、この側溝自体はそれで問題ないんですかね。

○教育総務課長（永井 義久） ちょうど、事故現場図の真ん中あたりから右側に向けてグレーチング、細いグレーチングが走っているんですけども、駐車場のほうが右側に向けて傾斜していますので、技師の判断によりまして、U字溝全体をアスファルトで埋めたというようなことになっております。

駐車場の北側の部分にも溝がございますし、それから、右側にも溝がございますので、特に問題ないというふうには聞いております。

○委員長（竹中 理） よろしいですか。

ほかに何か。

上田伴子委員。

○委員（上田 伴子） 多分、こういうところっていっぱいあると思うんですけども、ほかの学校施設とかそういうところについての点検みたいなことはこれから先されるのでしょうか。それともされつつあるのでしょうか。

○教育総務課長（永井 義久） 学校園につきましては、修繕要望というものを毎年予算編成前に受けておりまして、各園からは、こういった駐車場もありますし、遊具の関係もありますし、学校の床でありますとか空調とか、いろんな要望をいただいておりますので、その中で優先順位をつけて対応しているという状況になっています。

今回の件につきましては、29、30年には要望

がございませんでして、それ以前にグレーチングを鉄板で補強して対策をやっておりましたので特に問題はなかったんですけども、ちょうど今年度、事故前だったと思いますけれども、園のほうから要望事項として上がっておったというようなことでした。

○委員長（竹中 理） 上田伴子委員。

○委員（上田 伴子） そういう、なかなか施設のものもそういうところ辺、私もそういうところに勤務しております、なかなかそういう危険度っていうのが認識、なかなか薄かったりしますので、ぜひまた指導をしたりして、そういうことがないようによろしく願いいたします。

○委員長（竹中 理） ほかにございませんか。
井上委員。

○委員（井上 正治） こういう水路というのはたくさんあると思うんですね、市全体でも恐らくね。そして、この細いグレーチングというのは非常にコンクリの角と、それから反りが早い。要するに、普通の30センチ、40センチの幅のグレーチングよりも細いと反りが早いですよね。だから、これ、隣と隣をきっちりやっぴり接続金具で接ぐとか、根本的なやっぴり補強対策というのをとっていかないと、恐らくこれを、これ出たらまた同じような状況が起きるんでね、これは根本的にやっぴりこれはどういうんかな、このメーカーも含めて補強対策というのをもう少し真剣にメーカーも考えていかなきゃいけないかなと思うんです。

極端に言ったら、このグレーチングに穴をあけてコンクリートとかアスファルト等をとめるとか、いろんな方法が考えられると思うんですけども、全体で、弱い部分を全体でカバーするとかいうふうな方法で物事もっていくほうがいいのかと思って、一度これは検証されて、やはり今後、事故を減らす。特にやっぴりこういうのはあるんです。

先ほども私、言いましたように、同じ私の区内でも本当にこのグレーチングですわ、これがはね上がって、ほんまにガソリタンクを穴あけたんですよ。火が出なくてよかったなっていうような事例もあ

るんでね、そういうことも踏まえてしっかりやっぴり対策を、いま一度、どうするのが一番いいかっていうことをしないと、また再発する可能性というのはあり得ますので、その辺をしっかりと対応すべきだと思います。いかがでしょうか。

○委員長（竹中 理） どうぞ。

○教育総務課長（永井 義久） 今回の事故につきましては、ちょうど駐車場の真ん中あたりを走るような形で、車が乗り上げることが多く、グレーチングを踏むことによってコンクリートが劣化することがある場所でしたので、そういった事故になったと思っています。駐車場の端でしたら、車輪が乗り上げて、がたつきによってコンクリートの劣化が進むというのは極力事故が少ない部分かなというふうに認識もしておりますので、今、おっしゃいましたほかの事例も含めて、学校園にその確認ということでさせていただいて、特に事故が発生しそうな場所につきましては早期の把握に努めて対応したいというふうに思っています。

○委員長（竹中 理） 井上委員。

○委員（井上 正治） 対策はお願いしたいと思うんですけども、私が先ほど言ったように、部分的な修繕ではなしに、全体としてこのグレーチングでもたせるというふうな流れのほうが私は事故の確率が低くなるというふうに私自身は思ってるんです。恐らく、ボルトでとめたり、それからグレーチングとグレーチングを補強する金具があります、そういうものでやったりして、全体を固めてしまうということをししないと、なかなかまた同じようなこと、これ、このままで補強したとしてもコンクリを、コンクリのほうが早く劣化してくるんで、同じようなことが起きるかなと思いますので、しっかりとした補強対策を一度検討していただきたい。以上です。

○委員長（竹中 理） ほかに何か。
松井委員。

○委員（松井 正志） ここは一般的な自動車事故の保険を使ってるのかな。市道とかであるときに起きた事故と同じ。例えば、今回出るとる建設課の道路側溝なんかのと同じ保険使つとるんだらうか。

○委員長（竹中 理） はい、どうぞ。

○教育総務課長（永井 義久） これは学校でありますとか幼稚園、認定こども園、保育所に係ります全国市町学校共済災害賠償保険というのがありまして、学校の瑕疵によって損害が出た場合、敷地内の事故について出る保険です。

○委員長（竹中 理） 松井委員。

○委員（松井 正志） 議会と市長の専決委任事項の規程の中では、どうだったっけ、自動車事故に限る、自動車事故の場合は一定の金額未済については報告するという取り扱いになってるけども、これ聞くと自動車事故ではないからな。いわゆる一般の賠償補償なのかな、これ、どうだろう。議運では何かそんな話ししてないか。（「してない、してない」と呼ぶ者あり）それ自動車事故に限る、その自動車事故っていうのはな、道路交通法上の自動車事故じゃないで。まあ出てしまつとるんで、もし間違つとつてもだけど、念のため、調べてといてもらつとつたほうがいい。要するに、いわゆる一般の自動車事故の場合とかな、議会と市長等の専決委任事項の中に適用して報告でいいと思うんだけども、そうじゃないやつは議案として上げてこんな可能性があらへんかなと思うので、それ、余り強く言いませんけども。

○委員長（竹中 理） いいですか。ほかにありませんか。

1つだけいいですか。竹中です。

気づいたのは、時期は、グレーチングがはね上がってすぐでしたですか。

はい、どうぞ。

○教育総務課長（永井 義久） 事故が起きました9月17日です。園に報告がありましたのが9月26です。市のほうに報告がありましたのが9月27になりますので、少しちょっと間が空いておりますけども、事故が起きた時点で大きな音がしてグレーチングが2メートルほど別の場所に移動したっていうことがありました。期間中に運動会等がございましたので、3連休もあって、その3連休の振りかえ休なんかもあったりして、報告が少しずれたとい

うようなことがあったと聞いております。

○委員長（竹中 理） そのご本人がマフラーが破けたって気づいたのは事故直後ではないんですよ、事故っていうか、そのやった直後ではないということですね。

○教育総務課長（永井 義久） はい。直後ではなく、自動車整備工場に音が大きいので見てもらったというのが9月の、17ですから、その4日後ぐらいの土曜日だったというふうにお聞きしております。

○委員長（竹中 理） そしたら、もう何日間かたって、あ、何かおかしいなっていう感じで気づいてっていうことで。

○教育総務課長（永井 義久） 直後から音はしていたんですけども、見ていただいて初めてその音の大きい原因がわかったということのようです。

○委員長（竹中 理） はい、わかりました。松井委員。

○委員（松井 正志） さっきの発言ですけど、50万以下だったら大丈夫でしたんで訂正します。

○委員長（竹中 理） はい、わかりました。

○委員（松井 正志） 50万超えたらだめ。

○委員長（竹中 理） ほかにないようでしたら。それでは、特にご異議はないと思いますので。はい、報告第19号、専決第13号は了承すべきことに決定をいたします。よろしく申し上げます。

それでは、以上です。ご苦労さまでした。（「まだ終わってません」と呼ぶ者あり）あ、出てからじゃない、後。このまま……（はい、このまま。）そのまま続けちゃう。済みません。

それでは、そのまま続けます。

それでは、ただいま協議いただきました委員長報告の案文について、正副委員長に、何かありますでしょうか。もし意見としてあるようなことがありましたら、よろしいですか。よろしいですかね。

じゃあ、正副委員長に一任お願いしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（竹中 理） ご異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

それでは、その次の（２）番、その他に移ります。

協議事項（２）番、その他について、委員の皆さんのほうから特にご発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（竹中 理） 特になしということで、ないようでしたら、以上をもちまして、文教民生委員会を閉会をいたします。お疲れさまでした。ありがとうございました。

午前１０時０４分閉会
